



12月 ひばりぐみだより

令和4年12月23日(金)
認定こども園 津田このみ学園

2022年も残りわずか。皆さまにとってどんな一年だったでしょうか。園庭に吹き抜ける風も冷たくなり、思わず背中を丸めてしまいそうになりますが、園庭では冷たい風に鼻を赤らめながらも、鬼ごっこや縄跳びをして、子ども達の寒さに負けない元気な声が響いています。



なわとび頑張るぞ！！

園庭では縄跳びに挑戦しています。4,5歳児は去年よりたくさん跳べるようになりたいと、繰り返し遊んでいます。3歳児は、そんな4,5歳児の姿を見ながら見よう見まねに縄をまわしてみますが、自分より長い縄を扱うのは一苦労で上手くいきません。すると、近くにいた4,5歳児が「まわしてびよんやで！」「わたしのみといて！まねしてよ！」と3歳児にわかりやすいように丁寧に教える姿が見られました。縄跳びの仕組みが分かってくると、「先生！みといてよ！」とやって見せてくれます。

一方、4,5歳児は、友達と数を数え合いながら、記録を更新していく達成感を味わっています。寒い冬も、体を動かして元気に過ごしていきたいです。



やきいも

5歳児が苗を植えたサツマイモ。秋に収穫したサツマイモを使って何かできないかとひばりぐみで考えました。冬といえば…やきいも！！ということでやきいもをすることに決定。火を起こすと、子ども達は「♪かきねのかきねの まがりかど～」とお部屋で歌っていた“たきび”を自然と歌いだし、火の温もりを感じていました。月曜日はいつもより気温が下がり、雪がちらついた日でしたがそんな寒さも忘れ、「おいしいやきいもができますように♪」とたきびを眺めていました。出来立て



あつあつほやほやのやきいもは格別です！また、楽しい思い出が1つ増え、子ども達もとっても嬉しそうでした。

毛糸で編み物

冬になり、毛糸で指編みをしています。「マフラーを作りたい！」「〇〇色の毛糸で作ろう！」「家族の分も作る！」とそれぞれ完成への期待をもって取り組んでいます。すると、「先生！変なことになった…」と網目がからまってしまうことも多々ありますが、諦めずに根気強く頑張る姿が見られます。何日も時間をかけ、作ったものが完成したときは「やっとなできた！」と達成感を感じている子や、嬉しくて室内でも完成したマフラーを身につける子など…。他にもどのような編み物が出来上がるのか楽しみです。



★着替え袋、布団を持ち帰ります。年明けには、名前の確認、着替えの補充をして持って来てください。

★年末年始のお休み中は、お子様と一緒に過ごす時間が増えることでしょうか。子ども達が元気に登園し、冬休みの楽しいお話が聞けることを心待ちにしております。本年も、保護者の皆様よりたくさんのご理解とご協力を賜りましたこと、大変感謝しております。来年も、引き続きよろしくお願いたします。

